CVIT研修施設・研修関連施設

2019年度更新申請マニュアル

2019年度　研修施設・研修関連施設更新申請の流れ

認定された場合の認定期間：
2019年1月1日から2年後の12月末日まで

2018年　　2019年

3月　4月　5月　6月　7月　8月　9月　10月　11月　12月　1月　2月　3月　4月　5月　6月　7月　8月

旧申請期間

3月末日までが更新期限で
4月1日から認定期間

2月 - 4月中旬
更新申請期間

11月12月の理事会にて承認後順次
認定証到着

改定後2016年度更新対象施設から適用

12月末日までが更新期限で1月1日から認定期間に変更
更新に必要な症例数も変更後の期限まで有効とする

2019年6月3日 - 6月30日
NCD連携システムにより、レジストリー登録システムからの更新申請期間
郵送必着

7月または11月の審議会にて承認後順次認定証到着
認定期間は2019年1月に遡る

- 申請書に不備がない場合：7月5日審議会にて認定（不備がなくても提出時期によって、認定が11月になります）
- 申請書に不備、差戻し（再提出）があった場合：11月29日審議会にて認定

審議会事務局

対象施設にアナウンス

審査期間

7月または11月の審議会にて承認後認定証送付

研修施設・研修関連施設更新申請条件について

研修施設および研修関連施設の資格更新条件は以下とし、更新は2年毎とする。

1. 心血管カテーテル治療専門医または名誉専門医が少なくとも1名常勤していること。
2. 研修施設は2年間で400例以上のカテーテル治療（ただし200例以上は冠動脈形成術）を実施し、常勤の心臓血管外科医がいること。
3. 研修関連施設は2年間200例以上のカテーテル治療（ただし100例以上は冠動脈形成術）を実施し、緊急時に対応できる心臓血管外科施設との連携が維持されていること。
4. レジストリーに参加し、全例登録していること。

研修施設・研修関連施設更新申請条件について

申請受付期間
NCDシステムからの申請：2019年6月3日（月）～2019年6月30日（日）
NCDシステムからプリントアウトし押印した書類の郵送期日：2019年7月12日（金）必着

研修施設および研修関連施設の資格更新申請の手続きには、**NCDレジストリーシステムより入力およびプリントアウトした以下のものを事務局宛に郵送**しなければならない。

1. 研修施設、研修関連施設認定更新申請書（NCDフィードバックシステム（施設診療科の患者背景とパフォーマンスの全国比較）に対する自施設の意見記載および照会結果印刷を含む）
2. 施設内情報（心血管造影室と設備、循環器医師数、心臓血管外科医師数等）
3. 2年間のカテーテル治療実績数
4. 心血管カテーテル治療専門医または名誉専門医の勤務に関する施設長の証明書

認定期間について
（2016年よりNCDとの連携により変更となっております）

2019年6月のNCD連携システムより直接更新申請を経て、認定された場合は、

2019年1月1日から2020年12月31日まで

【重要】2017年度以降のNCD未登録症例救済フォーマット廃止について

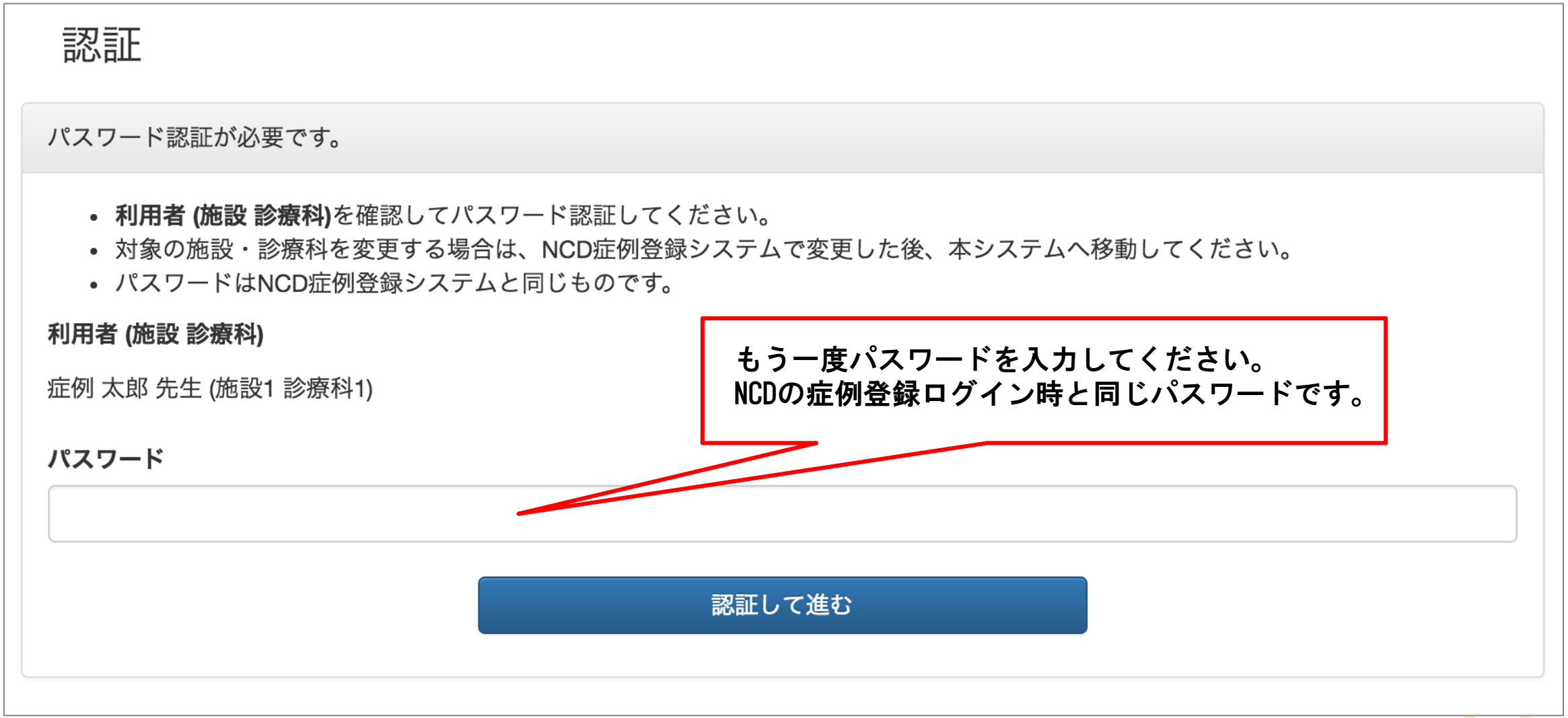
従来は、レジストリー未登録症例は、別途救済フォーマット（症例登録フォーマット・申請症例証明書）の提出をもって認められてきましたが、2017年1月1日以降の施行症例より、レジストリー未登録症例は、一切の救済なく、認められなくなります。

2017年1月1日から2018年12月31日の施行症例で未登録症例がある場合は、一切カウントおよび救済はいたしません。

実際の更新申請の画面の流れ

通常のNCD症例登録サイトにログインして右のメニューのCVIT研修施設・研修関連施設申請のボタンから開始してください。

実際の更新申請の画面の流れ



実際の更新申請の画面の流れ

NCD National Clinical Database

CVIT研修施設・研修関連施設申請

一般社団法人National Clinical Database

施設1 診療科1 (症例 太郎 先生)

ログアウトする

施設申請

施設申請の開始

現在登録済みで施設種別に変更が無い場合:

更新申請を開始する

新規に申請する場合、または施設種別を変更する場合:

- 下記のケースが該当します。
  1. 現在、CVIT認定施設ではない
  2. 研修関連施設から研修施設への**変更(格上げ申請)**を行う
  3. 研修施設から研修関連施設への**変更(格下げ申請)**を行う

新規申請を開始する

施設申請の履歴

- 事務局の諸手続きが完了したものが表示されます。
- 2015年度以前および本システムを利用しなかった場合

履歴がありません。

認定番号	X1234
(フリガナ)	シヴィットビョウイン
施設名	ＣＶＩＴ病院
所在地	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町３−２高橋ビル９階
電話番号	03-3556-5062
担当科	循環器内科
診療科長	黒木 慶次郎
学会施設代表医	心血管 教夫

[特記事項]

レジストリー登録していなかったため、記入フォーマットを添付

整理番号：20160614000000000003

(学会使用欄)

111 113 652 268 187 768 185 616 683

336 123 111 276 827 211 325 5

最終印刷画面には右下にバーコードの印字がされています。

書類が郵送され、事務局が書類のバーコードを読み取ると「受理済み」としてここの「施設申請の履歴」に表示されます。500施設弱の書類を受取り順次読み取っていきますので反映までにお時間をいただきます。<u>反映をもって書類受領の連絡と代えさせていただきます。</u>

実際の更新申請の画面の流れ

研修施設 更新申請

ログアウトする

これより研修施設 更新申請の入力を開始します。

入力手順

入力は下記の手順で進みます。

入力手順を熟読し、入力を開始してください。

1. 基本情報 (住所など)
2. 施設概要 (設備、スタッフ、心臓血管外科との連携状況など)
3. カテーテル治療実績の確認
4. 所属医師 (CVIT会員の一覧)
5. 学会施設代表医の選択

所属医師(CVIT会員)の医籍登録番号、CVIT会員番号、専門医認定番号などが必要になりますので、あらかじめご用意ください。

注意事項

- 前回システム利用時の入力内容が自動入力されます。**現在の状況と相違がないか**ご確認ください。
- 各画面の入力内容は **保存して次へ** で進むまで保存されません。
- **保存して次へ** で進むと入力内容が保存されますので、任意のタイミングで手続きを中断できます。
  ※次回開始時は最初の画面から進みますが、保存された内容は自動入力されています。
  ※申請種別(新規・更新)、施設種別(研修施設・研修関連施設)を誤らないようにご注意ください。
- 全角・半角の変換、英大文字・小文字の変換、「ふりがな」から「フリガナ」への変換は自動的に行われます。
  これらは手動で変換する必要はありませんので全角・ひらがなのままでも入力可能です。

研修施設 更新申請 入力開始

戻る

実際の更新申請の画面の流れ

CVIT研修施設は【Xで始まる4桁の数字】
CVIT研修関連施設は【Yで始まる4桁の数字】
が認定番号です。

実際の更新申請の画面の流れ

研修施設 更新申請 入力 **2 / 5** 施設概要

ログアウトする

施設概要を入力・確認してください。

施設概要をもれなく入力してください。

I 循環器内科 (またはそれに該当する科)

常勤医	3	**名**

II 病棟 (病床数)

CCU	2	**床**
一般病棟 (循環器)	10	**床**
総病床	100	**床**
循環器専任当直	● あり ○ なし	

III 心血管造影室

心血管造影室		1	**室**
Cine Angio 装置	Biplane	1	**台**
	Single Plane	1	**台**
専属スタッフ	看護師	5	**名**
	臨床工学技士	5	**名**

実際の更新申請の画面の流れ

研修施設 更新申請 入力 3 / 5 カテーテル治療実績

カテーテル治療実績を確認してください。

- 各年「集計」行にはNCD登録症例(**J-PCI**および**J-EVT/SHD**)の集計値が自動入力
- **2014年以前**の**J-EVT/SHD**登録症例は「集計」行には含まれません。「入力値」
- その他、NCD未登録の症例数を「入力値」行へ入力し、申請に含めることは可能ですが、**救済措置として**扱われます。
  ※審査の際には、NCD登録症例数および入力値の**内訳**を参照します。
- 入力値の**「症例数」**には**「死亡例」を含めてください。**

年		緊急PCI			待機的PCI			EVT/SHD	その他	総数
		症例数	死亡例	死亡率	症例数	死亡例	死亡率			
2015	集計	1	0		1	0		4	0	
	入力値	1,000	0		0	0		0	0	1,006
	計	1,001	0	0.0%	1	0	0.0%	4	0	
2014	集計	0	0		3	0		0	0	
	入力値	1,000	0		0	0		0	0	1,003
	計	1,000	0	0.0%	3	0	0.0%	0	0	

保存して次へ

NCDに登録された症例のうち、
「完了（承認済み）」のみが自動的に抽出されます。
「完了（未承認）」「編集中」のステータスの登録症例は抽出されません。
2017年以降の未登録症例は、認められません。手入力での症例数は入力を行わないでください。

J-EVT/SHDは必須ではありませんので、試行数を手入力してください。
登録した症例数は自動的に抽出されます。ステント、TAVR等のその他のカテーテル治療もその他に手入力してください。

実際の更新申請の画面の流れ

実際の更新申請の画面の流れ

実際の更新申請の画面の流れ

内容確認で全ての更新条件を満たしている場合は左上に【認定基準を満たしています。】の表示が出ており、不足項目がある場合は左上に【満たしていません】の赤文字表示が出ます。
満たしていない場合は次ページをご確認ください。

研修施設 更新申請 内容確認

申請内容を確認してください。

認定基準

- 認定基準を満たしています。

項目
要件
心血管造影室が設置されていること
心血管造影室専任スタッフがいること
常勤の専門医または名誉専門医がいるこ
心臓血管外科との連携
カテーテル治療実績

研修施設 更新申請 内容確認

申請内容を確認してください。

認定基準

- 2015年のカテーテル治療実績が認定基準(年間200例)を満たしていません。
- 2014年のカテーテル治療実績が認定基準(年間200例)を満たしていません。

項目		認定基準				状況		
要件	年	新規		更新		判定	実績	
		研修関連施設	研修施設	研修関連施設	研修施設		総数	うちPCI
心血管造影室が設置されていること		必須				適	-	
心血管造影室専任スタッフがいること		必須				適	-	
常勤の専門医または名誉専門医がいること		必須				適	-	
心臓血管外科との連携		必須	併設	必須	併設	適	-	
カテーテル治療実績	2015	年間100例	年間200例	年間100例	年間200例	不足	6	2
	2014					不足	3	3
	2013			-	-	-	-	-
	5年通算	500例	1,000例	-	-	適	-	-

未登録症例について

実際の更新申請の画面の流れ

未登録症例について

専門医認定医制度審議会本則、第7章第22条、第23条より**研修施設または、研修関連施設の申請は全例登録が義務付けられておりますが**、全例登録が不可能な場合は、下記の書類とデータをご提出いただくことで、登録が不可能な以前の症例についての詳細報告書提出を免除いたします。

1. 申請症例証明書: PDF または Word
2. 申請症例記入フォーマット: Excel

書類とデータ**双方**の添付がない場合、未登録症例は実績数に**認められません。**

その他・特記事項

申請に際し、特記事項などがあればご記入ください。

レジストリー登録していなかったため、記入フォーマットを添付します。

注意事項

- 特記事項の内容が末尾まで印字されているかご確認ください(印字エリアはおよそ30文字/10行)。
- 所属医師(CVIT会員)在籍証明書には50名まで印字されます。
  50名を超えた分の所属医師については印字されませんが、受理されております。
- 確認書は受理されません。
  必ず**申請書**(右下にバーコードが印字されているもの)をご提出ください。

内容を確認する

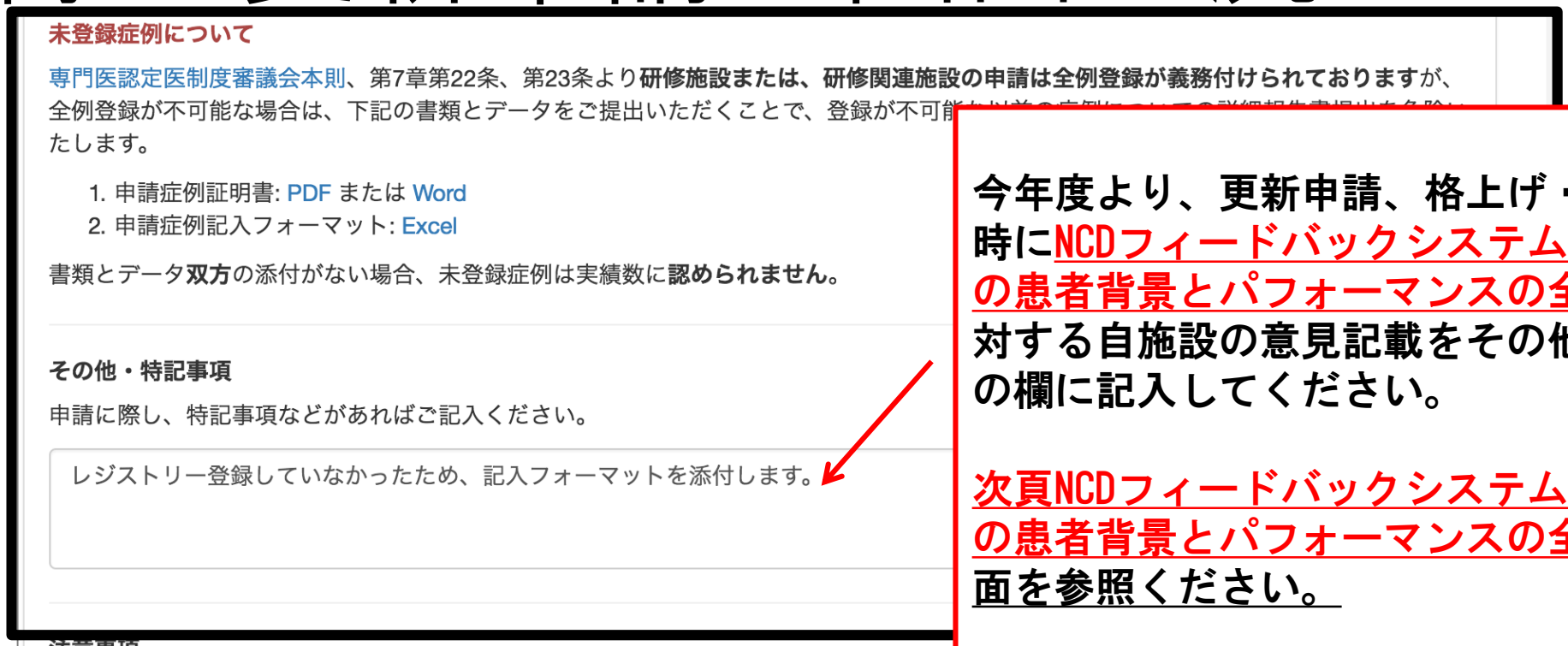
申請書を発行する
(認定基準を満たしていません)

2017年1月1日以降の施行症例でレジストリー登録がないものは一切認められません。

申請書を印刷モードで確認する
この画面からは正式な申請書類は提出できません。

正式な提出用印刷画面です。

実際の更新申請の画面の流れ



未登録症例について

専門医認定医制度審議会本則、第7章第22条、第23条より**研修施設または、研修関連施設の申請は全例登録が義務付けられておりますが**、全例登録が不可能な場合は、下記の書類とデータをご提出いただくことで、登録が不可能な対象の症例についての詳細報告書提出を免除いたします。

1. 申請症例証明書: PDF または Word
2. 申請症例記入フォーマット: Excel

書類とデータ**双方**の添付がない場合、未登録症例は実績数に**認められません。**

その他・特記事項

申請に際し、特記事項などがあればご記入ください。

レジストリー登録していなかったため、記入フォーマットを添付します。

注意事項

- 特記事項の内容が末尾まで印字されているかご確認ください(印字エリアはおよそ30文字/10行)。
- 所属医師(CVIT会員)在籍証明書には50名まで印字されます。
  50名を超えた分の所属医師については印字されませんが、受理されております。
- 確認書は受理されません。
  必ず**申請書**(右下にバーコードが印字されているもの)をご提出ください。

内容を確認する

申請書を発行する
(認定基準を満たしていません)

今年度より、更新申請、格上げ・格下げ申請時にNCDフィードバックシステム（施設診療科の患者背景とパフォーマンスの全国比較）に対する自施設の意見記載をその他・特記事項の欄に記入してください。

次頁NCDフィードバックシステム（施設診療科の患者背景とパフォーマンスの全国比較）画面を参照ください。

申請書を印刷モードで確認する
この画面からは正式な申請書類は提出できません。

正式な提出用印刷画面です。

実際の更新申請の画面の流れ

フィードバック機能閲覧方法

実際の更新申請の画面の流れ

専門領域【J-PCI】を選択してください。

施設診療科の患者背景とパフォーマンスの全国比較を選択してください。

実際の更新申請の画面の流れ

照会期間【2017年1月1日から2017年12月31日】と選択し、【Submit】をクリックしてください。

No.	イベント	自施設診療科 期間A (n=1) 発生数	選択期間の総症例数	%	全国 2016年 n=100 件数	%	パフォーマンスの全国比較 期間A 全国
1	ACS症例の割合	1	1	100.0%	41	41.0%	100 41
2	緊急症例の割合	0	1	0.0%	52	52.0%	0 52
3	非緊急例におけるMain Branch以外へのPCIの割合	該当症例なし			14 (42)	33.3%	33.3
4	橈骨動脈によるアクセスの割合*	0	1	0.0%	35	35.0%	0 35
5	術前抗血小板薬使用の割合**	0	1	0.0%	47	47.0%	0 47
6	非緊急例における虚血評価例の割合**	該当症例なし			26 (42)	61.9%	61.9

全国比較の照会結果が表示されます。印刷して、申請書と併せて、提出します。

実際の更新申請の画面の流れ

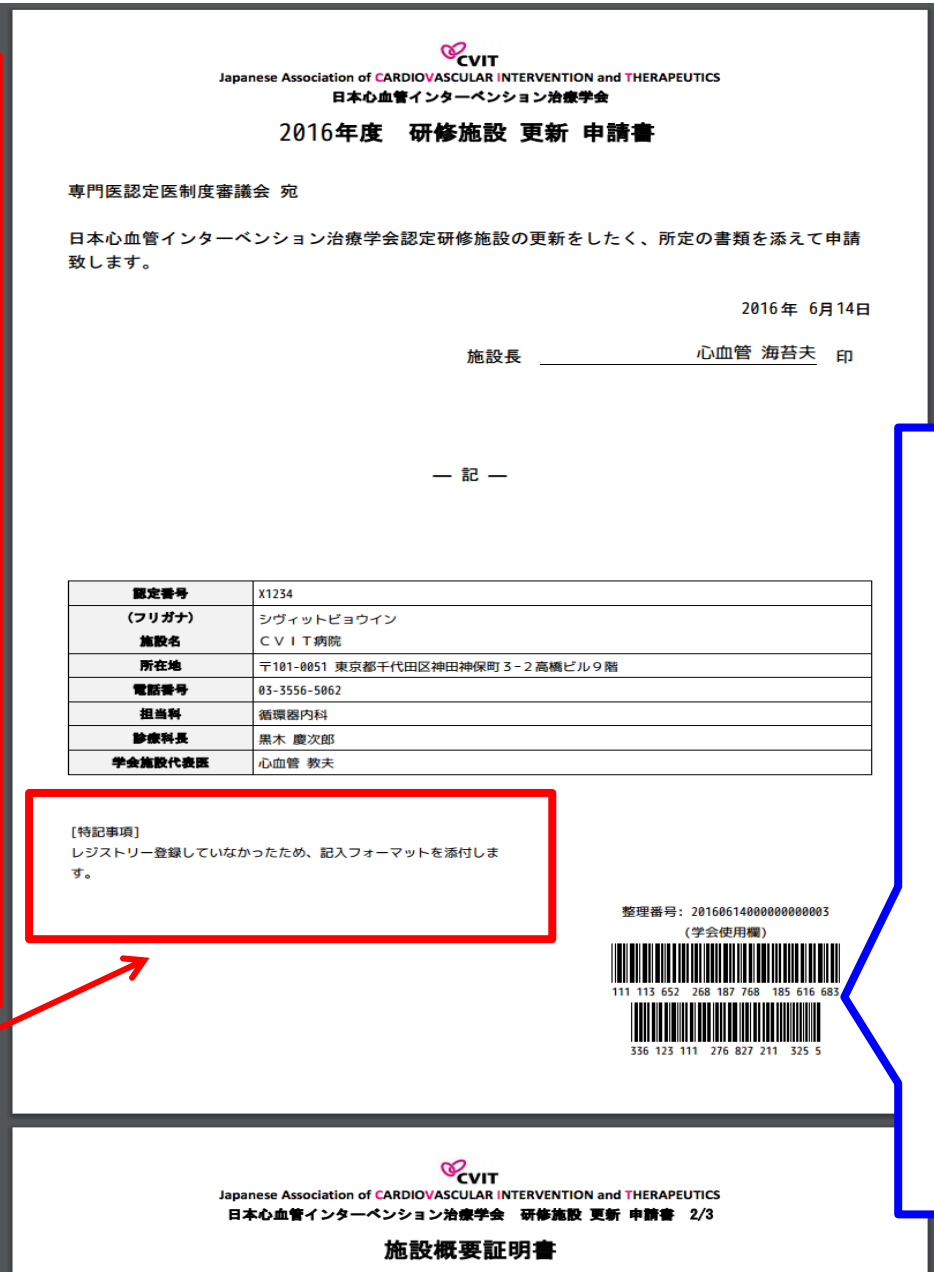
正式な申請書類です。

- **3枚綴でプリントアウトし、押印の上、提出してください。**

1枚のみの差替えはバーコードが異なるためできませんので、必ず修正箇所がある場合は、新しく3枚綴でプリントアウトし直してください。
4箇所の押印も忘れずにお願いします。

- **NCDフィードバックシステム（施設診療科の患者背景とパフォーマンスの全国比較）照会結果**

印刷して、申請書と併せて提出してください。
【特記事項】に自施設の意見記載が記入されているかご確認ください。



CVIT
Japanese Association of CARDIOVASCULAR INTERVENTION and THERAPEUTICS
日本心血管インターベンション治療学会

2016年度　研修施設 更新 申請書

専門医認定医制度審議会 宛

日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設の更新をしたく、所定の書類を添えて申請致します。

2016年 6月14日

施設長　心血管 海苔夫　印

― 記 ―

認定番号	X1234
(フリガナ) 施設名	シヴィットビョウイン ＣＶＩＴ病院
所在地	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町３−２高橋ビル９階
電話番号	03-3556-5062
担当科	循環器内科
診療科長	黒木 慶次郎
学会施設代表医	心血管 教夫

[特記事項]
レジストリー登録していなかったため、記入フォーマットを添付します。

整理番号：20160614000000000003
(学会使用欄)

111 113 652　268 187 768　185 616 683

336 123 111　276 827 211　325 5

CVIT
Japanese Association of CARDIOVASCULAR INTERVENTION and THERAPEUTICS
日本心血管インターベンション治療学会　研修施設 更新 申請書　2/3

施設概要証明書

書類が郵送され、事務局が書類のバーコードを読み取ると「受理済み」として「施設申請の履歴」の画面に表示されます。
500施設弱の書類を受取り順次読み取っていきますので反映までにお時間をいただきます。
反映をもって書類受領の連絡と代えさせていただきます。
またバーコードの印刷がつぶれてしまった場合は高解像度で再度プリントアウトしてご提出ください。